

第9回 3x3 U18日本選手権大会愛知県予選大会
競技規則（基本ポイント）

コートとボール	コートは横15m、縦11m 使用球は3X3リベルトリア5000（モルテン社製）
選手登録	3名または4名
審判	1名もしくは2名
タイムアウト	1チーム1回（30秒）
ゲームの開始	じゃんけんによって決定 ※じゃんけんに勝ったチームが最初に攻撃側チームとなるか防御側チームとなるかを選択する。 延長時には、ゲーム開始のときに防御側であったチームが延長開始時に攻撃側チームとなり開始する。
競技時間とゲームの勝敗（得点の上限）	試合時間は、10分間の1ピリオド。 ※ゲームクロックを止めずおこなう。（タイムアウト、フリースロー、残り1分は止める。） 競技時間が終了した時点で得点の多いチームが勝ち ※どちらかのチームが21点以上得点した時点で試合は終了となり、そのチームを勝ちとする。 この場合、フリースローが残っていたとしても行わない。
延長	先に2点を得点したチームの勝ち（この場合21点ルールは適用にならない。） ※1分間のインターバルの後に延長をおこなう。
得点	2ポイントラインの内側からのショットによるゴールは1点 2ポイントラインの外側からのショットによるゴールは2点 フリースローによる得点は1点
ショットクロック	12秒
ショット動作中のファウル	2Pラインの内側でのショット時のファウルは、ファウルされたプレイヤーに1個のスリースローが与えられる。 2Pラインの外側でのショット時のファウルは、ファウルされたプレイヤーに2個のスリースローが与えられる。
チーム・ファウル制限	6回
過剰チーム・ファウルによる罰則（7～9回）	ショット時でないファウルであっても、ファウルを受けたチームは2個のフリースローが与えられる。 ※ショットが成功したときは得点が認められ、さらに2個のフリースローが与えられる。
過剰チーム・ファウルによる罰則（10回以上）	ショット時でないファウルであっても、ファウルを受けたチームは2個のフリースローとボールの所有権も与えられる。※ショットが成功したときは得点が認められ、さらに2個のフリースローとボールの所有権も与えられる。（7-5）
フィールドゴールが成功したときのボール所有権	攻守交替となり、守備側だったチームが攻撃側となりゲームを再開させる。 ※あらたに攻撃側になったチームは、リングの下からドリブルあるいはパスによってボールを一度2ポイント・ラインの外まで運ばなければならない。 ※あらたに防御側になったチームは、ボールが“ノー・チャージ・セミサークル”の外に出るまではボールに対してプレイをしてはならない。
ボールがデッドになったときのボール所有権	コート内の2ポイント・ライン外側の頂点付近で、攻守交替であらたに防御側になるチームのプレイヤーがあらたに攻撃側になるチームのプレイヤーにボールをパスあるいはトスして渡し（“チェックボール”）ゲームを再開する。
防御側がリバウンドしたときスティールしたとき	ドリブルあるいはパスなどによって、ボールを一度2ポイント・ラインの外まで運ばなければならない。
ジャンプ・ボール（ヘルドボール）のとき	攻守交替し、チェックボールでゲームを再開する。
5秒ルールについて	オフェンス時、2Pエリア内でボールを所持しているプレイヤーはゴールに背を向けてドリブルを5秒以上行ってはならない。（背を向けた状態でドリブルが5秒以上行われた場合、攻守交代でゲームを再開する。）（9-3）
個人ファウルと退場	アンスポーツマンライク・ファウルを2回、または、ディスクオリファイリング・ファウルを宣されたプレイヤーは退場となる。（16条）
Tファウル/Uファウル/Dファウルの罰則	テクニカルファウルの罰則…相手に1個のフリースローが与えられる。（7-6） アンスポーツマンライク・ファウルの罰則…相手に2個のフリースローが与えられる。（チームファウルが10回以上でボール所有権も与えられる）（7-4） ディスクオリファイリング・ファウルの罰則…相手に2個のフリースローとボールの所有権が与えられる。
交代	ボールがデッドになったときに“チェックボール”前またはフリースローが行われる前であればどちらのチームにも認められる。（10条） ※あらたにコートに入る交代要員は、コートから退いて交代要員となるコート内のプレイヤーがコートの外に出て“タッチ”等の身体接触をおこなってからゲームに参加できる。その際にあらたにコートに入る交代要員は審判やT0に申し出たり報告したりする必要はない。
その他	1 リングの高さは一般3m05cmとする。 2 チームは、指定された試合開始時刻の5分前に、指定されたコート（待機場所）に集まること。 3 試合開始時刻に3人が揃わないチームは、棄権したものとみなし、得点は（10-0）とする。 4 前のゲーム終了後、両チームは同じコートで同時に練習ができる。 5 チームは、原則、濃淡2色のユニフォームを準備しなければならないが、相手チームとの区別ができるのであればビブスなどで代用しても良い。

※「2ポイント・ラインの外に出る」というのは、ボールを持った選手のどちらの足も2ポイント・ラインの内側についていない状態を指す。

※上記競技規則は本3x3大会ルールを分かり易く要約したものであり、競技規則はFIBA3x3 20219競技規則に準ずるものとする。